

事業モデルの進化に応える ビジネスプロセスを創る





2014.7.8 火

9:30-18:00 (受付9:00~)
目黒雅叙園2F 華つどい、華しずか

主催 一般社団法人 日本ビジネスプロセス・マネジメント協会

共催 株式会社ICSコンベンションデザイン

全16セッション・11社の展示をご覧ください!

10:00 10:50	基調 講演1	「ビジネスプロセス」というブルーオーシャンに船出しよう ～東京海上日動システムズで実践したBPMアプローチ～		東京海上日動システムズ株式会社 顧問 (前社長) 一般社団法人 情報サービス産業協会 副会長 横塚 裕志 氏
11:10 12:00	基調 講演2	事務処理プロセスにおける「可視化」の価値 ～人の「判断」を可視化し、 プロセス改善を続けるTMJのアウトソーシング事業～		株式会社TMJ 代表取締役社長 林 純一 氏
17:10 18:00	基調 講演3	札幌市における基幹系情報システム再構築の推進 ～利用者主導のシステム開発による現場力向上のアプローチ～		独立行政法人 産業技術総合研究所 上級主任研究員 和泉 憲明 氏
				札幌市 情報化推進部 システム開発担当課長 長沼 秀直 氏

■ Sponsor

■ Luncheon Sponsor



■ Media Sponsor



開催概要

事業モデルの進化に応える ビジネスプロセスを創る

昨今、企業にとって事業戦略とビジネスプロセスの連動が重要課題となっています。

既に成熟した国内市場では、社会価値・経験価値重視のマーケティングに対応し、ソーシャルメディア連動、カスタムオーダー対応、ダイナミックなBPOなどが盛んに行われます。また、グローバルには、開発ネットワーク、グローバルSCM、ガバナンスのプロセスが求められます。

本年度、第9回を迎えました「BPMフォーラム」は、一貫して、このビジネスプロセス改革に焦点を当てています。具体的には、

- ・先進的取り組みを実践する企業経営幹部の生の声
- ・プロセス志向/IT活用による改革活動の実践事例
- ・進化するプロセス設計技術/BPMソリューションの姿

に直に触れていただく場をご提供しております。

この難しい改革をリードする経営幹部、改革推進者の方々の多くのご参加をお待ちしております。

一般社団法人 日本ビジネスプロセス・マネジメント協会
会長 秋山 守由
※日本BPM協会は、昨年7月に
一般社団法人日本ビジネスプロセス・マネジメント協会に移行しました

名称： **BPM フォーラム 2014**

事業モデルの進化に応えるビジネスプロセスを創る

日程： 2014年7月8日（火） 9:30～18:00（受付 9:00～）

会場： 目黒雅叙園

主催： 一般社団法人日本ビジネスプロセス・マネジメント協会
(略称：日本 BPM 協会)

共催： 株式会社 ICS コンベンションデザイン

後援（予定）：

- ・特定非営利活動法人 ITコーディネータ協会
- ・公益社団法人 企業情報化協会
- ・一般社団法人 経営情報学会
- ・国際CIO学会
- ・独立行政法人 情報処理推進機構
- ・一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会
- ・一般社団法人 日本能率協会
- ・一般財団法人 ニューメディア開発協会
- ・特定非営利活動法人 バリュチェーンプロセス協議会
- ・ビジネスプラットフォーム革新協議会

(五十音順)

ソリューション展示・体験コーナー 9:00-18:00

BPMに必要な情報が満載の展示エリアへ、ぜひ足をお運びください。実際に各社のソリューションを比較し、相談できる貴重な機会です！

■ 出展企業一覧 2014年5月27日現在

- ・日本ティップソフトウェア株式会社
- ・インタセクト・コミュニケーションズ株式会社
- ・インタラクティブ・インテリジェンス・インク
- ・株式会社NTTデータイントラマート
- ・オープンテキスト株式会社
- ・株式会社クレオネットワークス
- ・Kofax Japan株式会社
- ・日本アイ・ビー・エム株式会社
- ・ピースミール・テクノロジー株式会社
- ・ベガジャパン株式会社
- ・株式会社クエストラ

フォーラムプログラム

9:30
9:40

ご挨拶

一般社団法人 日本ビジネスプロセス・マネジメント協会 会長 秋山 守由

9:40
10:00

基調報告

事業モデルの進化に応えるビジネスプロセス改革

一般社団法人 日本ビジネスプロセス・マネジメント協会 理事 事務局長 横川 省三

10:00
10:50

基調講演 1



東京海上日動システムズ株式会社
顧問(前社長)
一般社団法人 情報サービス産業協会
副会長
横塚 裕志 氏

**「ビジネスプロセス」というブルーオーシャンに船出しよう
～東京海上日動システムズで実践したBPMアプローチ～**

ITの対象を「データ処理」から「ビジネスプロセス」に拡大する時代が来た。人間が仕事する「業務」そのものを、可視化し、IT化し、改革することにより、サービスの効率と品質とスピードを上げ、競争優位を実現することができる。SEの力を新しいビジネス分野に拡大できるチャンスでもあり、実際に実践した事例に基づいて、ご紹介をする。

11:10
12:00

基調講演 2



株式会社TMJ
代表取締役社長
林 純一 氏

**事務処理プロセスにおける「可視化」の価値
～人の「判断」を可視化し、プロセス改善を続けるTMJのアウトソーシング事業～**

事務処理業務の生産性向上において、最初に行われ、かつ重要なことは「判断の可視化」です。人の頭の中で行われている大小の判断が、そのロジックごと可視化され、文書化され、標準化されないことには、その先の分業化もシステム化も、管理さえも困難になります。小集団改善活動も可視化プロセスがあってこそです。TMJ（ベネッセグループ）が事務処理アウトソーシング受託で最も苦勞し、最もこだわる「可視化」について、現状と展望をお話します。

12:00
13:00

Luncheon Session 12:00～12:40

**変化を続けるビジネスの中で、業務品質を維持、
向上させるインテリジェント業務マニュアル**

日本ティップソフトウェア株式会社
シニア アカウント エグゼクティブ 大石 稔 氏

ビジネススキームやビジネスモデルまでもが日々変化する中、規制、ステークホルダー、そしてビジネスプロセスやビジネスのスピードにも柔軟な対応が求められています。一方、顧客が企業を見る"眼"は厳しさを増し、業務(サービス)品質を維持、向上させることは、企業の恒久的な課題です。本セッションでは、企業統治や業務の効率化、業務品質の維持、向上の観点からも、性急なシステム導入の前に、"業務のあるべき姿"をどのように"インテリジェント業務マニュアル"により社内に浸透させ、どのように業務品質を維持、向上させるのかをご紹介します。

13:00
13:45

**A-1 業務プロセス改革のためのBPMN×
グラスボックス化×超高速開発**

ピースミール・テクノロジー株式会社
代表取締役 林 浩一 氏

ビジネス変革の要請に素早く応えるために、システム開発の内製化や基盤導入による利用者主導を検討するケースが増えている。このとき重要になる手法に、BPMNによる業務プロセス分析、グラスボックス化による分割調達、ノンプログラミングツールでの超高速開発がある。ある部門の業務プロセス改善のためのシステム開発に対して、実際にこれらを適用した事例にもとづき、各手法の利点と欠点を整理し、適切な導入のための指針を示す。

13:55
14:40

**A-2 市場の変化にすばやく対応。
ビジネス・プロセス・イノベーションの実践**

日本アイ・ビー・エム株式会社
ソフトウェア事業本部 WebSphere事業部
テクニカル・セールス&ソリューション 中村 航一 氏

作業効率の向上や新たな顧客体験を提供するため、スマートフォンやタブレットをビジネスに活用するシーンが当たり前になってきました。それに伴い、ビジネスプロセスも柔軟かつ迅速に変化対応しなければなりません。本セッションではこれら課題に対するIBMスマーター・プロセス・ソリューションをご紹介します。先進的な海外事例を含め、プロセス改善に今すぐどこから取り組んだらよいかをお伝えします。

15:10
15:55

**A-3 JMACが考えるビジネス・プロセス・デザインアプローチ
～成果を実現する骨太改革マスタープラン～**

株式会社日本能率協会コンサルティング
ビジネスプロセスデザインセンター チーフコンサルタント
田中 良憲 氏

ビジネスプロセス変革の成功のためには、個々の業務プロセスの見直しを行うだけでは不十分です。「変革後の出口戦略（人材活用戦略など）」を設定すること、「業務の有効度評価」を行うことで、大胆なプロセス変革が可能になります。その「骨太の」考え方、進め方について、事例を交えつつご紹介します。

16:05
16:50

A-4 競合に差を付ける業務プロセス自動化ソリューション

インタラクティブ・インテリジェンス・インク
エンジニアリング・マネージャー 浅田 逸朗 氏

コンタクトセンターで使用されるACD技術を用いて、業務プロセスを最速で効率的に自動化するソリューション「IPA」をご紹介します。IPAは各業務担当のプレゼンスを確認しながら自動的に業務を適任者へ分配し、人的ミスや遅延を最小限に抑えながらプロセスを完了することができます。リアルタイムのプロセス監視、プロセスの経過時間などの管理により、最適なプロセスを運用することで業務効率向上に大きく貢献します。

17:10
18:00

基調講演 3



独立行政法人
産業技術総合研究所
上級主任研究員
和泉 憲明 氏



札幌市
情報化推進部
システム開発担当課長
長沼 秀直 氏

札幌市における基幹系情報システム再構築の推進 ～利用者主導のシステム開発による現場力向上のアプローチ～

大規模情報システムの開発は、システムの肥大化と運用保守の丸投げという負のスパイラルが常態化しつつある。ここから脱却するためには、利用者主導のシステム再編方法論を採用し、実践的なノウハウ・経験知を業種・分野に依存しない形式で利活用することが重要である。本講演では、札幌市役所が、基幹系情報システムの再開発において、大規模一括発注とベンダロックインから脱却した事例を中心に、マルチベンダ・分割発注・多段階リリースにより、技術を専門としない職員のスキル向上と、20年品質の業務改善・システム改革、という二つのゴールをいかに実現しているかを紹介します。

※ プログラムの内容、講演者等は変更になる場合がございます

〈第9回 BPMフォーラム2014 申込書〉

詳細・お申込みはWebサイトで、またはこのページに記載し、FAXにてお申し込みください

WebサイトURL: www.bpm-j-forum.org FAX: 03-3219-3627

(2名様以上でお申込みの場合は、本申込書をコピーしてお使いください)

企業名・団体名

部署

役職

フリガナ

氏名

住所 〒

TEL

Fax

Email

■ 参加費/1名様あたり (□にレ印)

区分	金額 ※税別	
	1名様	2名様以上1名あたり
<input type="checkbox"/> 日本BPM協会会員	9,000 円	7,000 円
<input type="checkbox"/> 一般 (ユーザー企業)	12,000 円	10,000 円
<input type="checkbox"/> 一般 (ベンダー企業)	20,000 円	16,000 円
<input type="checkbox"/> 特別コードをお持ちの方	コード記入欄 ()	

※一般(ユーザー企業): BPM関連サービス、製品を利用する立場の企業・団体
 ※一般(ベンダー企業): BPM関連サービス、製品を提供、販売する立場の会社(ITベンダー、コンサルティング会社)

●お支払いについて

参加費が発生する方には後ほど請求書をお送りいたします。
 ※参加費のお支払いの義務は、ウェブサイトまたはFAXにて登録いただきました時点から発生いたしますので、予めご了承ください。

●キャンセル規定

止むを得ずキャンセルをする場合は必ずEmailまたはFAXにて登録事務局までご連絡ください。
 ※6月28日までにご連絡いただいた場合
 参加費の50%
 返金は、原則としてフォーラム終了後となりますので、予めご了承ください。
 尚、返金時の振込み手数料は、返金額より差し引かせていただきます。
 ※6月29日以降にご連絡いただいた場合
 参加費の100%(返金なし)
 後日、フォーラム資料を送付いたします。

■ ご出席予定のプログラムにチェックをしてください (□にレ印)

9:40-10:00	<input type="checkbox"/> 基調報告 一般社団法人日本ビジネスプロセス・マネジメント協会 理事 事務局 横川 省三
10:00-10:50	<input type="checkbox"/> 基調講演1 東京海上日動システムズ株式会社 顧問(前社長) / 一般社団法人情報サービス産業協会 副会長 横塚 裕志 氏
11:10-12:00	<input type="checkbox"/> 基調講演2 株式会社TMJ 代表取締役社長 林 純一 氏
12:00-12:40	<input type="checkbox"/> Luncheon Session 日本ティコソフトウェア株式会社
13:00-13:45	<input type="checkbox"/> A-1 ビースミール・テクノロジー株式会社
13:55-14:40	<input type="checkbox"/> A-2 日本アイ・ピー・エム株式会社
15:10-15:55	<input type="checkbox"/> A-3 株式会社日本能率協会コンサルティング
16:05-16:50	<input type="checkbox"/> A-4 インタラクティブ・インテリジェンス・インク
17:10-18:00	<input type="checkbox"/> 基調講演3 独立行政法人産業技術総合研究所 上級主任研究員 和泉 憲明 氏 / 札幌市 情報化推進部 システム開発担当課長 長沼 秀直 氏
	<input type="checkbox"/> B-1 ペガジャパン株式会社
	<input type="checkbox"/> B-2 株式会社クレオネットワークス
	<input type="checkbox"/> B-3 アシストマイクロ株式会社
	<input type="checkbox"/> B-4 Kofax Japan株式会社
	<input type="checkbox"/> C-1 オープンキエスト株式会社
	<input type="checkbox"/> C-2 インダセクト・コミュニケーションズ株式会社
	<input type="checkbox"/> C-3 株式会社NTTデータインテラマート
	<input type="checkbox"/> C-4 日本オラクル株式会社

■ 事務局へのご連絡

会場 目黒雅叙園 〒153-0064 東京都目黒区下目黒1-8-1
 TEL: 03-3491-4111 (代表)

申込・登録に関するお問合わせ先

BPMフォーラム事務局

株式会社ICSコンベンションデザイン内
 〒101-8449 東京都千代田区猿楽町1-5-18千代田ビル
 TEL:03-3219-3587 FAX:03-3219-3627
 Email: bpmforum@ics-inc.co.jp

※本フォーラムへの申込をもって、主催および共催における下記個人情報規約に同意していただいたものといたします。

■個人情報の取り扱い

主催である一般社団法人日本ビジネスプロセス・マネジメント協会と株式会社ICSコンベンションデザインはご登録いただいた情報をもとに、本フォーラムについての確認、案内および情報提供、ならびに各種イベントのご案内、アンケート等をお送りさせていただく場合がございます。(E-mail、電話、FAXなど)

なお、本人の承諾なしにそれ以外の目的で使用することはありません。

また、お客様の情報は、個人情報保護関連法およびガイドラインに従い管理いたします。お客様情報の取り扱いについてご不明な点は下記にご連絡ください。

【本フォーラムの個人情報に関する管理者】

●一般社団法人日本ビジネスプロセス・マネジメント協会 理事 事務局 横川 省三 〒105-0011 東京都港区芝公園三丁目1番22号 日本能率協会ビル TEL:03-3434-3545

個人情報保護方針 <http://www.bpm-j.org/policy>

●株式会社ICSコンベンションデザイン 第2事業部 事業部長 堀 正男 〒101-8449 東京都千代田区猿楽町1-5-18 千代田ビル E-mail: bpmforum@ics-inc.co.jp

個人情報保護方針 http://www.ics-inc.co.jp/privacy_footer

■ご登録いただいたお客様情報の提供及び管理について

お客様が本フォーラムにご登録された情報は、同意いただいたもの限り、本フォーラムの協賛企業/団体(以下「スポンサー」という)に提供いたします。

スポンサーから、お客様に対し、製品/サービスなどの情報やお知らせ等が届く場合がございます。(E-mail、電話、FAXなど) なお、お客様情報の適切な利用および安全な管理を約束するため、スポンサーから「個人情報の取扱いに係る同意書」を提出いただきます。



※目黒駅西口より3分

お客様情報の提供および管理について 同意します